

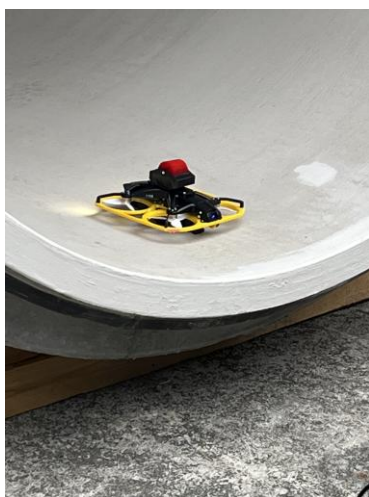
報道関係各位

プレスリリース

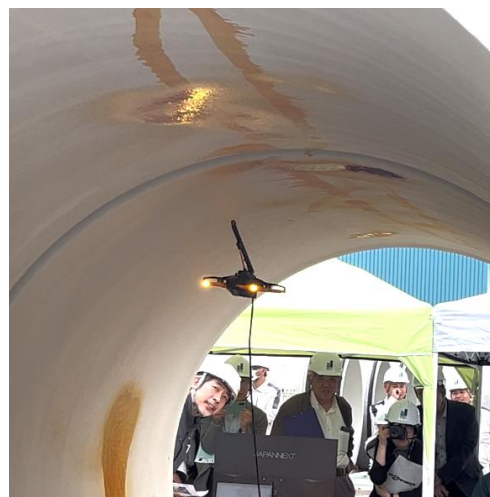
2026 年 6 月 29 日
株式会社 Liberaware

下水道管路の新たな点検・診断技術に関する共同公開実験を実施 ～診断薬塗布・噴霧型ドローンによる新たな下水道管路点検技術の検証～

株式会社 Liberaware（本社：千葉県千葉市、代表取締役：関 弘圭、以下「当社」）と 日本ヒューム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：増渕智之、以下「日本ヒューム」）は、日本ヒューム熊谷工場にて、共同開発を進めている新たな下水道管路の点検・診断技術について公開実験を実施いたしました。



<塗布型ドローン>



<噴霧型ドローン>

本実験では、地上に再現された下水道管路にて、直径約 20cm の小型ドローンを活用し、管路内壁へ診断薬を直接塗布・噴霧する、数々の飛行を実演いたしました。

具体的には、管路径や現場環境に合わせ、薬剤を塗る「塗布型」と、ノズルから広範囲に拡散させる「噴霧型」の各機体を運用いたしました。これにより、従来主流であった「カメラによる撮影（受動型）」に対し、機体から pH 指示薬を散布してコンクリートの変質を色の変化で捉える「アクティブ型点検」の有効性を実証しています。

今後も、当社は、世界最小級ドローンが持つ狭小空間での機動力を核としつつ、従来の画像撮影に留まらない現場特有の多様なニーズに対しても、その適応可能性を多角的に検討してまいります。

本件の詳細につきましては、日本ヒューム株式会社による以下の公式発表をご参照ください。

■日本ヒューム プレスリリース

URL : <https://www.nipponhume.co.jp/news/20260626-2/>

▼株式会社 Liberaware について

株式会社 Liberaware は、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを行っております。弊社は、ビ

ジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し続け、人々に安全で平和な社会をお届けします。

会社名：株式会社 Liberaware（リベラウェア）

代表者：関弘圭（ミン・ホンキュ）

所在地：千葉県千葉市中央区中央 3-3-1

設立：2016 年 8 月 22 日

事業内容：

- ・ドローン事業：ドローン等を用いた調査・点検・測量サービス、自社開発のドローン等の販売・レンタルサービス
- ・デジタルツイン事業：ドローン等により取得したデータの画像処理、データ解析サービス、及び当社画像処理技術のライセンス提供
- ・ソリューション開発事業：ハードウェアからソフトウェアまで幅広いソリューションを提供する受託開発事業

U R L：<https://liberaware.co.jp/>

X アカウト：<https://x.com/liberaware>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社 Liberaware 広報：前

TEL：090-9019-9057 / 043-497-5740 MAIL:pr@liberaware.com